

《事故情報》

埋設された容器から塩素ガス漏洩事故

(一社) 大阪府高圧ガス安全協会
事務局

本年5月、水道局跡地において床掘作業中にガス漏洩事故が発生し、20名が救急搬送されました。掘り出された2本の容器は塩素ガス容器でした。

塩素ガス容器が埋設された経緯は不明(腐食の具合から50年以上前に埋められたと推測)ですが、販売先での高圧ガス容器管理指導、販売した高圧ガス容器の回収徹底など、本事故の状況から学べる教訓を職場で考えていただき、自主保安力の強化に役立てていただきたく、情報を配信させていただきます。

1. 事故概要

- (1) 発生日時：2021年（令和3年）5月7日（金） 11時40分頃
- (2) 発生場所：奈良県北葛城郡広陵町 旧広陵町水道局跡地
- (3) 物的被害 なし
- (4) 人的被害 ガスを吸引し、20名が救急搬送
 - 重傷者 1名 中等者 4名 軽症者 15名

*6月29日の奈良県北葛城郡広陵町HP内掲載報告書では全員退院されました。
- (5) 事故原因 埋設されていた塩素ガス容器(2本)に掘削機が接触し、塩素ガスが漏洩した。
埋設された経緯は不明。

自社容器置場における高圧ガス容器保管状況の確認に加えて、お客様（事業者その他に一般消費者）に高圧ガス容器保管状況を確認していただきましょう。

長期保管高圧ガス容器を確認された場合は、販売店へ返却するよう指導を行い、高圧ガス容器回収の徹底をお願い致します。

2. 事故記事（添付します）

- (1) 奈良県北葛城郡広陵町HP内掲載報告（2件）
- (2) インターネット記事（2件）

以上



広陵町

Koryo Town

みなさんと共に「いい町」づくり

文字サイズ 標準

拡大

サイト内検索

本文へ組織から施設からよくある質問

ホーム

暮らしの情報

行政情報

施設・公園

観光・イベント

事業者の方へ

ホーム 新着情報

旧広陵町水道局跡地でのガス発生事故について

[2021年5月7日] ID:4663

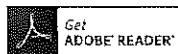
ソーシャルサイトへのリンクは別ウインドウで開きます

令和3年5月7日正午頃、旧広陵町水道局跡地で事故が発生しました。

ガス発生事故で被害にあわれた皆様に心よりお詫び申し上げます。事故の状況等は、下記添付ファイルをご覧ください。

事故報告

(ファイル名:houkoku.pdf サイズ:2.03MB)



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe社のサイトから Adobe Reader をダウンロード\(無償\)してください。](#)

〒635-8515

奈良県北葛城郡広陵町大字南郷583番地1

TEL:0745-55-2234

広陵町事業部上下水道施設課

旧広陵町水道局跡地でのガス発生事故についてへの別ルート

[ホーム](#) [各課の窓口](#) [上下水道施設課【庁舎2階】](#) [お知らせ](#)



ページの先頭へ戻る

[サイトマップ](#)[サイトのご利用について](#)[個人情報の取り扱いについて](#)[アクセシビリティガイドライン](#)

広陵町 〒635-8515 奈良県北葛城郡広陵町大字南郷583番地1 開庁時間:午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除きます)

電話: 0745-55-1001 フックス: 0745-55-1009 E-mail: info@town.koryo.nara.jp

Copyright (C) Koryo Town All Rights Reserved.

旧広陵町水道局跡地でのガス発生事故について

このたび、南郷地内の広陵町旧水道局跡地におけるガス発生事故で被害にあられた皆様に心よりお詫び申し上げます。

広陵町旧水道局跡地は、民間事業者に分譲するため、令和2年度に広陵町が、事務所棟や浄水施設（沈殿池、ろ過器、ポンプ室、薬注設備など）を解体撤去し引き渡しを完了しております。

今回の事故は、民間の建設工事における床掘り作業において、町が解体撤去した薬注設備室付近の地下約1.5mに残置していたガスボンベのようなものに掘削機が接触し、ガスが発生したものです。広陵町は、跡地を安全・安心な更地として引き渡さなければなりませんが、このような事故が発生し、関係者、近隣住民の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫びいたします。

今後、地下に残置していたボンベのような物については、関係機関の協力を得て、掘り起こし撤去するとともに、跡地の再調査を行い安全・安心の確保に努めます。

また、原因の解明を進めるとともに、施設等の適切な管理に努めてまいります。

- 詳細については以下のとおりです。

※ 消防署報道（令和3年5月7日15時00分時点）より抜粋

【消防署対応状況】

- ・ 5月7日11時40分頃、現場の作業員より「穴掘り作業中にガスのような煙が発生し、男性2名が気分不良を訴えている」と119番通報があった。
- ・ 傷病者20名を確認、20名全て医療機関へ搬送。
- ・ 発生ガスについては、硫化水素や塩素、シアノ化水素が検出されており、現在警察などが詳しい状況を調べています。
- ・ 14時30分頃、ガス希釈活動開始。
- ・ 14時55分頃希釈終了。

【現在の状況】

- ・ 周辺へのガスによる危険性はありません。傷病者は全て医療機関へ搬送済み。

【傷病者の状況】

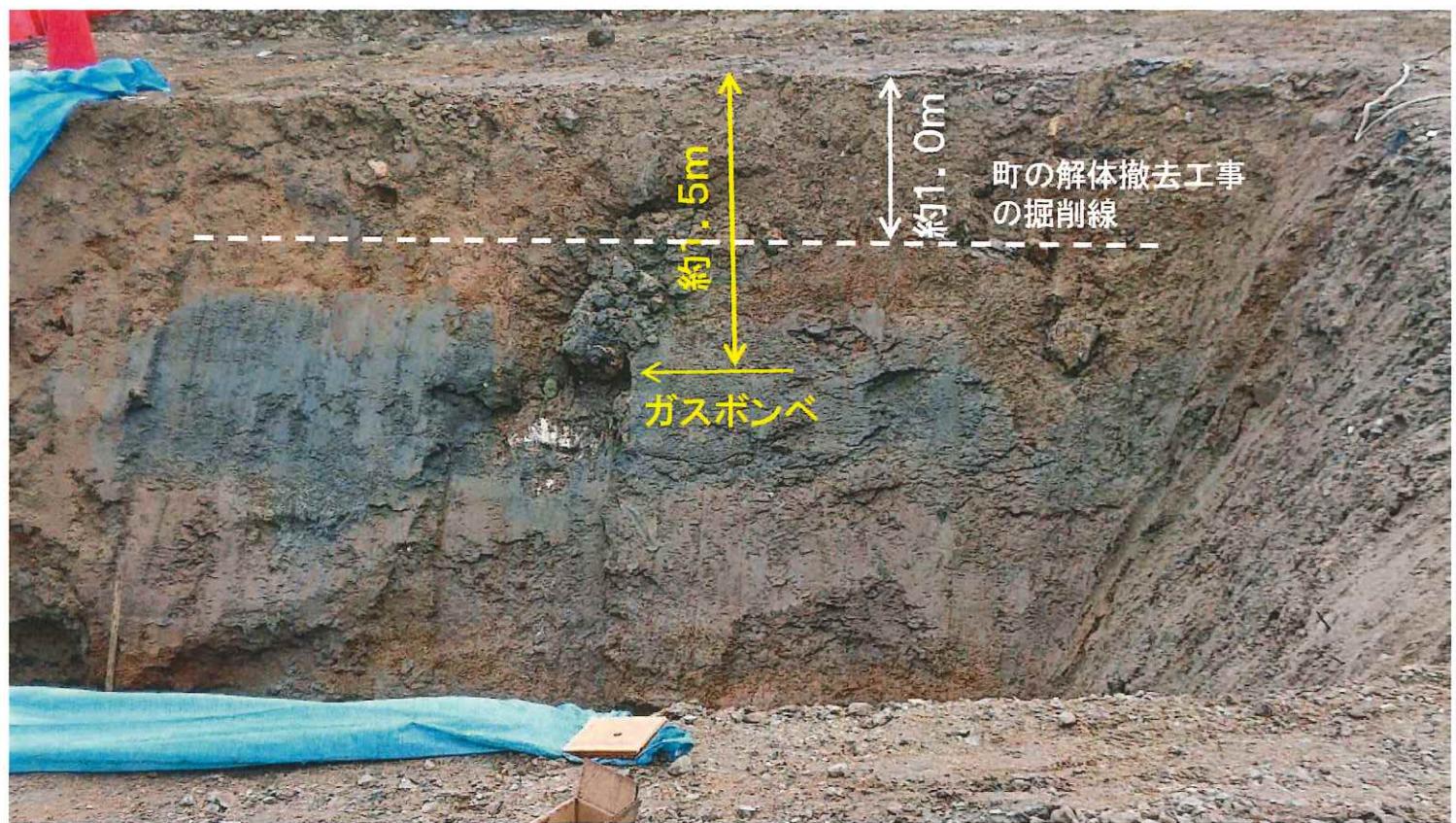
- ・ 傷病者は、現場作業員19名、付近住民1名の合計20名
症状の内訳は以下の通り
 - * 重傷者 1名
 - * 中等者 4名
 - * 軽症者 15名

《大字及び役場の対応状況》

- ・ 周辺住民への注意喚起のため、大字所有の有線放送及び防災行政無線、広報車両での広報活動を実施しました。

水槽設置のための床堀







広陵町

Koryo Town

みなさんと共に「いい町」づくり

文字サイズ 標準

拡大サイト内検索
本文へ 相側から 施設から よくある質問

ホーム

暮らしの情報

行政情報

施設・公園

観光・イベント

事業者の方へ

ホーム 各課の窓口 上下水道施設課【庁舎2階】 お知らせ

旧広陵町水道局跡地の地下埋設物調査完了報告

[2021年6月29日] ID:4799

ソーシャルサイトへのリンクは別ウインドウで開きます

[Facebook](#)[Twitter](#)

5月7日に、広陵町が分譲した旧広陵町水道局跡地において、民間の建設工事の床掘作業中に発生したガス漏れ事故について報告します。

発生したガスを吸引された20名の方が病院に救急搬送されましたが、6月29日現在、重傷であった2名の方も回復されております。1名の方はリハビリ治療のため入院されているとのことでしたが、本日、退院され、今後通院治療されることがあります。一日も早いご回復をお祈りします。

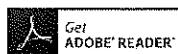
警察の調査により、工事現場の地中から掘り出された2本のボンベは、塩素ガスのボンベと判明しています。広陵町の水道局敷地の管理責任として、地下の安全確認のため、関係者及び地元の方々の同意を得て地下埋設物の調査を実施しております。この調査により6月25日に安全を確認することができましたので、別添資料のとおり報告いたします。

地下3mまでの調査を行っておりますので、掘削土の埋戻や締固め作業が完了した段階で、事業者にお引き渡しして建設工事を再開していただく予定です。

ガス発生により被害を受けられた関係者および地元住民の皆様には、心よりお詫びするとともに、今後このようなことが起らぬよう町施設の適切な管理に努めてまいります。

安全確認調査完了

[\[PDF\] \(安全確認調査:0629hp.pdf サイズ:1.73MB\)](#)



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、Adobe社のサイトから Adobe Reader をダウンロード(無償)してください。

旧広陵町水道局跡地の地下埋設物調査完了報告への別ルート

ホーム [暮らしの情報](#) [上水道・下水道](#) [上水道](#)ホーム [新着情報](#)

広陵町 〒635-8515 奈良県北葛城郡広陵町大字南郷583番地1 開庁時間:午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除きます)

電話: 0745-55-1001 フックス: 0745-55-1009 E-mail: info@town.koryo.nara.jp

Copyright (C) Koryo Town All Rights Reserved.



ページの先頭へ戻る

[サイトマップ](#)[サイトのご利用について](#)[個人情報の取り扱いについて](#)[アクセシビリティガイドライン](#)

旧広陵町水道局跡地の地下埋設物の調査により 地下の安全確認が完了しました。

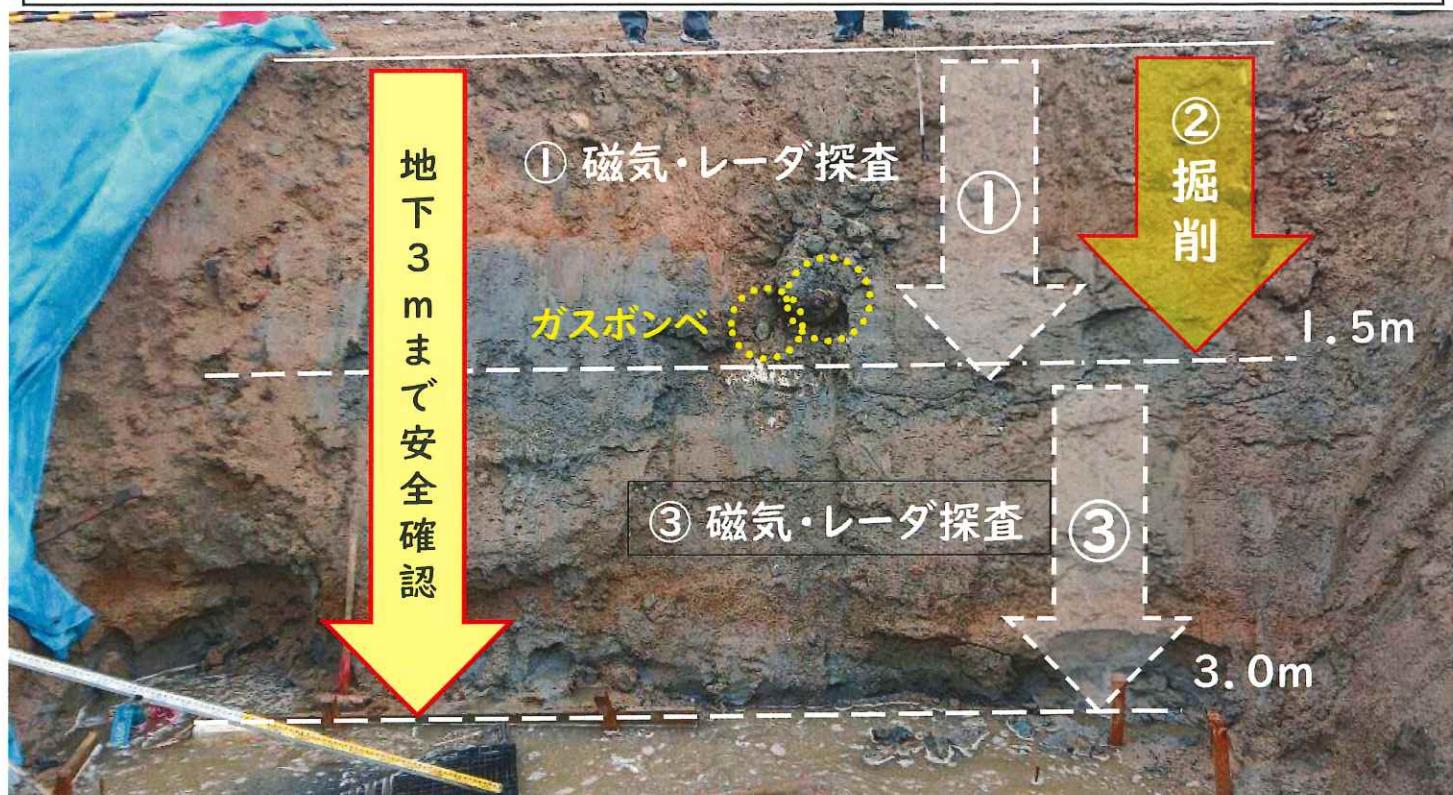
広陵町が分譲した旧広陵町水道局跡地において、地下約1.5mの深さに塩素ガスボンベが2本埋められており、民間の建設工事の床堀作業中にいて、ガス漏れ事故を発生させました。

ボンベの腐食の程度などから50年以上前に地下に埋められたとみられ、令和2年度に実施した旧水道局施設の解体工事において掘削していない地中から発見されたことから、広陵町として未掘削の地下の安全を確認する必要があると判断し、地表から3mの深さまでの埋設物調査を実施しました。

その結果として、鉄筋コンクリート殻や鉄管や塩ビ管などを掘り出しましたが、ガスボンベ等の危険物は無く、安全であることが確認されました。

地下埋設物の調査方法について

- ① 地表から1.5mの深さまで、磁気探査機により鉄製のガスボンベ等の金属の探査を実施するとともに、レーダー探査機により、コンクリート殻等の埋設物を探査。
- ② ①により地中探査の結果を踏まえ、安全を確認しながら1.5mの深さまで掘削。
※ コンクリート殻などの埋設物は、全て除去しました。
- ③ ②により1.5mまで掘削した地盤面で、再度、磁気探査機と地中レーダー探査機により1.5m～3.0mまでの埋設物を探査。
※ 探知したコンクリート殻などの埋設物は全て除去しました。



地下埋設物の調査範囲



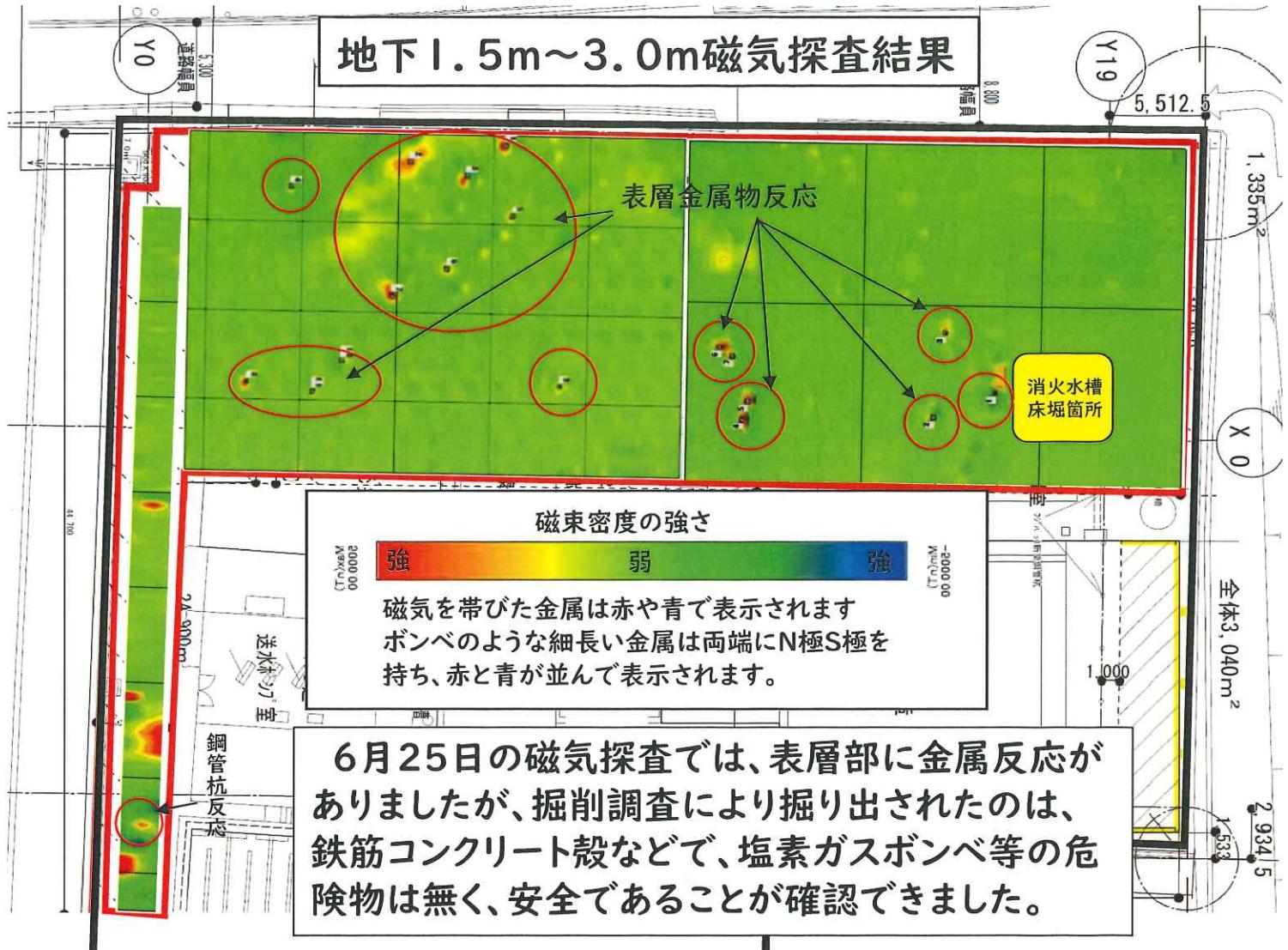
磁気探査実施状況



レーダー探査実施状況



地下1.5m~3.0m磁気探査結果



地下1.5~3.0mで掘り出された埋設物

※ 0~1.5mまでの地中には、コンクリート殻や、鋼管・塩ビ管などが多く埋設されていましたが、1.5~3mまでの地中には、埋設物は少ない状況でした。



鉄筋を含むコンクリート殻

鉄 筋

鉄筋を含むコンクリート殻



ニュース > 社会

50年以上前に埋設のポンベからガス漏れ、塩素と水を検出…20人が重軽症

2021/05/25 12:03

 この記事をスクラップする

奈良県広陵町南郷の工事現場で地中に埋まっていたポンベからガスが漏れ、作業員ら20人が重症や軽症となった事故で、現場から回収されたポンベから塩素と水を検出していったことが、県警への取材で分かった。県警はポンベが埋められた詳しい経緯を調べている。



奈良県警察本部

奈良県警香芝署は現場検証でポンベ2本を回収し、中身について民間業者に鑑定を依頼したところ、塩素と水だったことが判明した。また、2本のポンベには中身が塩素であるとわかる表記があった。事故当時に検出されたシアン化水素は、ポンベからは確認されなかった。

町によると、数十年前まで水道施設で水の殺菌のため、塩素ガスが使われていたが、地中に埋めて使用することはなく、埋められていた理由についてはわからないという。

ポンベの表面の劣化や以前あった水道施設が1967年に建設されていることなどから、県警は50年以上前にポンベが埋められたとみている。

搬送され意識不明の重体となっていた男性作業員2人

人は、意識が戻り、命に別条はないという。

読売新聞の新常識

新聞も、デジタルも、おトクも
全部 朝夕刊発行地域 4,400円/月税込
あわせて 朝刊のみ発行地域 3,400円/月税込

[読売新聞のお申込み](#)

注目情報 PR

夫婦だけの落ち着いた時間

日産AURA×男の隠れ家

必見！内臓脂肪の新対策

朝1本+晩酌1本のカンタン対策はコチ

ランキング 記事 動画 写真

甘いマスクの「ピアノ王子」に買春疑い…
1 中国公安、李雲迪が「法律違反の事実認めた」

あわせて読みたい

- ▶ 警察がレッカー移送中の車に3台で接近、車内から荷物奪つて逃走
- ▶ パスタオル巻き長時間トイレ放置、足つかみ逆さづり…送迎バス放置死の保育園で虐待日常化
- ▶ JR南武線が一部区間で運転見合わせ、回送列車の車両点検

ガス漏れ事故、住民は「爆発しないか不安だった」

米田千佐子、清水謙司、上田真美、浅田朋範 2021年5月8日 10時00分

シェア

ツイート

ブックマーク

メール

印刷

list

0



ガス漏れが発生したとみられる現場付近には、救急車や消防車が集まっていた=2021年5月7日午後2時9分、奈良県広陵町、朝日放送テレビヘリから、西岡臣撮影



奈良県 広陵町 南郷の工場の建設現場で7日、ガス漏れ事故が起きた。作業員ら20人が病院に運ばれ、2人が重体、18人が軽症を負った。「自宅から外に出ないで下さい」。昼過ぎ、防災無線からアナウンスが響いた。町が付近の住民に注意を呼びかけた。

事故は南郷地区の住宅街から東に約100メートル離れた工場の建設現場で起きた。消防車や救急車など20台以上の緊急車両が駆けつけ、消防隊員や警察官らが事故の対応に追われた。現場周辺には規制線が張られ、近づかないように消防隊員らが注意を促していた。

香芝署によると、当時、現場では重機を使った掘削作業をしていた。地中1・5メートル地点でガスボンベのような埋設物にあたり、ガス漏れが起きたとみられる。

もともとは町水道局があった。建物の解体工事が終わり、今年3月に現場近くの企業に引き渡されたばかりだった。一方、町は地中にガスボンベなどの埋設物があったことについては把握しておらず、詳細は調査中としている。

約300メートル離れた自宅に正午ごろ帰宅した新居庸真さん（37）は「警察や消防が多くいて驚いた。ガスが漏れているということで爆発しないか不安だった」と話した。

た。近所の男性（46）は、農道でヘルメットをかぶった男性が座り込み、下敷きのようなものであおがれていたのを見た。「『薬品やな』とわかるにおいがした」と話した。（米田千佐子、清水謙司、上田真美、浅田朋範）

関連ニュース

[地域ページ トップ](#)

朝日新聞
DIGITAL

最新の地域面紙面イメージ

朝日新聞
DIGITAL

注目の連載記事 →

もっと見る

台湾からのヒント オードリー・タン
を育んだ社会



「ガラスの天井」はどう破られたか 女性議員が4割超の
台湾から学ぶ

日本経済の現在値

介護職、有効求人倍率48倍
の深刻さ このままではサー
ビス困難に



PR 注目情報

東ちづるさん、つるの剛士さんが
語り合う、定期がん検診の大切さ

「発酵」の力で深まるレモンの味と香り
「麒麟 発酵レモンサワー」に新商品

MINI CLUBMANの「大作戦」
小回りのよさと広々ラゲッジで大成功！

グランドセイコーが支援する
世代を超える日本一の白樺美林

野球の神様を信じますかー。
大谷翔平の素顔に迫る特別ストーリー

Ahead! 大谷翔平が前に進むチカラ



企画・制作 朝日新聞社メデ

presented by MUFG 三菱